

# ある韓国高年層の残存日本語テキスト

## A remnant Japanese text from an elderly Korean

金 昴京

KIM Myokyung

### Abstract

In the Asia-Pacific region and other areas once governed by Japan, some older people still use the Japanese language. In most cases, the Japanese they use is a second language. Moreover, as more than 70 years have passed since the end of World War II, their use of Japanese has many characteristics that differ from those of native Japanese speakers. This study refers to the Japanese these individuals speak as “remnant Japanese,” and this paper will present the discourse data of remnant Japanese in Korea. Since about 80 years have passed since the end of World War II, the number of speakers of remnant Japanese is rapidly decreasing due to the aging of the population. By preserving the discourse materials in this way, it will be possible for future generations of researchers and the language community concerned to conduct research again even if the remnant Japanese speakers in Korea are no longer exist.

### 1. はじめに

アジア・太平洋地域を中心に、かつて日本が統治を行った地域のなかには、現在も日本語を用いる高年層の人々が存在する。日本語といっても彼らの用いる日本語はほとんどの場合が第二言語であり、また、戦後約80年が経過していることもあり、日本語母語話者の用いる日本語とはことなる特徴が多くみられる。彼らの用いる日本語、いわゆる残存日本語については、台湾・マリアナ諸島・サハリンにおける残存日本語の特徴を明らかにした海外の日本語シリーズ（明治書院）という著書が3冊出版されている。一方で、韓国における残存日本語にかんする研究を行ったものには、黄（2008）などがある。しかしながら、基礎資料となる談話がほとんど残されていない中、戦前・戦中に日本語教育を受けた韓国高年層の人々は90歳代へと突入し、その話者は急速に失われつつあるという問題を抱えている。また、なかには日本語教育を受けていても言語摩滅により日本語能力をほとんど失ってしまった話者もあり、ある一定の年代以上であればすべての人が話者になりうるというわけではない。このような状況であるなか、本稿のような談話資料を残すことで、韓国の残存日本語が完全に話し手を失ってしまったとしても、後世の研究者、あるいは当該言語コミュニティなどが再び研究を行うことが可能となる。

## 2. 調査概要

ここでは、本稿で示す資料について説明を行う。談話調査は2022年12月に韓国・ソウルで行われ、話者（以下「K1」とする）と日本語母語話者（30代男性、以下「JP」とする）の二人で会話をしてもらった。時折、話者の友人（以下「K2」とする）が会話に入っている。話者「K1」は1935年ソウル生まれの女性で、調査時88歳であった。話者に対して、JPは日本語しか理解できないと伝え、うで日本語で話すようお願いした。談話は約40分間行われたが、紙幅の関係上その一部を3節で示す。テキストの表記についてはできる限り日本語で行い、明らかに韓国語とわかるものに限ってハングルで表記した。ハングル表記の後の（）内は意味を表す。

## 3. テキスト

- 1 JP じゃあ今からあの、日本語で色々質問します。ええー色々お話を教えてください。えーっと
- 2 K1 ちょっと、大きく、話して。
- 3 JP 大きく、はい、わかりました。聞こえますか。
- 4 K1 ん。
- 5 JP 大丈夫ですか。え、っとじゃあ、え、まず、生まれたとし、生まれたねんを、教えてください。
- 6 K1 ん。うーん、せんひやく一せんきゅうひゃくさんじゅうごねん
- 7 JP はい。
- 8 K1 さんがっすーい、ふっすか、ににち
- 9 JP はい。
- 10 K1 서울（ソウル）。서（ソ）うるまれですね。
- 11 JP はい、1935年ですね。
- 12 K1 そうです。
- 13 JP はい。だと今一おいくつですか。何歳ですか。
- 14 K1 あのーがんこくの歳ーは、
- 15 JP はい。
- 16 K1 はちじゅはちです。
- 17 JP 88ですね。すごくお若いです。若いです。若く見えます。（笑い）何か一あのー運動とかしてますか。
- 18 K1 運動は、あのー毎日歩け歩け
- 19 JP はい、おー
- 20 K1 と、なんしゅう年間したんですよ。
- 21 JP はい。
- 22 K1 もう、そし、そしてこの頃は、あの若い時、40代頃は、

- 23 JP はい。
- 24 K1 水泳をしたんですよ。
- 25 JP おー。
- 26 K1 それで、すーと休んでいたが、
- 27 JP はい。
- 28 K1 あ、この頃足がじょっと痛くなって、
- 29 JP はい。
- 30 K1 っと、今住んでいる一アパートに、すいえいじょがあつて一
- 31 JP おー。
- 32 K1 えーあそこで水泳を今、一週間ぐらいしている。
- 33 JP はい。
- 34 K1 うん。
- 35 JP えー、水泳は何分ぐらいしますか。何時間ぐらい、1時-30分
- 36 K1 30分。
- 37 JP 30分ですか。
- 38 K1 うん。歳だから。
- 39 JP あー。(笑い)
- 40 K1 (女性の笑い声) ㄷ (また)、うん、長い間休んだから。
- 41 JP あー。
- 42 K1 休んでいたからよく一晝(何)、あの、昔のしっちゅりよく出ないですよ。
- 43 JP うーん、でも歩くより泳いだ方が楽ですか。
- 44 K1 ああ、そうじゃない?
- 45 JP そうじゃ(笑)
- 46 K1 歩く方がいい。
- 47 JP 歩く方がいいですか!?
- 48 K1 うん。
- 49 JP おー、でも歩くと足が痛くなりますけど一水泳は
- 50 K1 いだーいんですけど、뭘(何)、私げんこうだったんです。
- 51 JP あー。(笑い)
- 52 K1 もうこの頃、こう、これが、뭘야(何)? 저리다라는 걸 뭘라고 그러지  
(しびれるっていうことを何ていうっけ)?
- 53 K2 痺れる。
- 54 K1 うん。
- 55 JP 痺れる。
- 56 K1 この頃痺れで、

- 57 JP うーん。
- 58 K1 あれをじょっと治そうかとして、
- 59 JP うん。
- 60 K1 あのー、水泳をまだ始めたんです。
- 61 JP えー、凄いですね。(笑い) 私は泳げません。
- 62 K1 そう？
- 63 JP (笑い) 苦手です。
- 64 K1 あの、におんで泳げないと言ったらおかしね。
- 65 JP おかしいですか。
- 66 K1 うん。
- 67 (ふたりの笑い声)
- 68 JP 皆泳げますけど、泳げないです。
- 69 K1 あー、におん人はじえんぶー水泳のせんすだったんだよ。
- 70 JP (笑い) そうですか。えー、今じゃあ、水泳だけですか。
- 71 K1 そうです、水泳と、あの、
- 72 JP 少し歩きますか。
- 73 K1 歩くーごと、うん。ある、歩けることゆいっちゆに。
- 74 JP うーん。何か、こう、食べ物とか、好きなものはありますか。
- 75 K1 食べ物 べっすにご飯一回胃 (何) がらだをよくするーあれ、ありません。
- 76 JP うーん。
- 77 K1 ご飯だけ。
- 78 JP ご飯だけですか。
- 79 K1 うん、それであの、私のちりよのために、
- 80 JP はい。
- 81 K1 げっす、あっすー
- 82 JP うん。
- 83 K1 げっすあっすの薬ー
- 84 JP うん。
- 85 K1 うん、あとー
- 86 JP あっ、薬も飲みますか。うーん。
- 87 K1 胃 (何)、健康のために、胃 (何) 飲む..飲むことはありません。
- 88 JP うーん。じゃあ、お酒も飲まないですか。
- 89 K1 酒ーもう、飲まないですけど、
- 90 JP はい。
- 91 K1 ビールほどは。

- 92 JP あっ、飲みますか。
- 93 K1 うんうん。
- 94 JP (笑い)
- 95 K1 ビール1本ぐらい。
- 96 JP えー。
- 97 K1 あ、山登りもしたよ。
- 98 JP あっ、そうですか。
- 99 K1 うん。山登りー
- 100 JP えっ、い、今は。
- 101 K1 若い頃から一ずーっとしたんですけど、
- 102 JP 若い頃ーはい。
- 103 K1 この頃ちょっと休んでいて、この足のだめと、足のために休んでいたんですよ。
- 104 JP うーん。
- 105 K1 で、山登りをすーとしていたんですよ。
- 106 JP うーん。韓国、韓国の人、あの一、山登り好きですよ。
- 107 K1 そう、友達ーあの一、昔はぞくばの人たちと一緒に、
- 108 JP はい。
- 109 K1 行ったんですけど、この頃は、村の友達も一緒にー
- 110 JP うんうん。
- 111 K1 メンバがあったんですよ、昔は、
- 112 JP はい。
- 113 K1 この頃はもうべっすに、뽀 (何)、음 (「韓国語のフィラー」、村の人だちと、
- 114 JP うん。
- 115 K1 一緒に行ったことがありますね。
- 116 JP うーん、じゃあ、前、お仕事されてましたか。してましたか。
- 117 K1 うん、お仕事、ぎんこ。
- 118 JP 銀行ですか。
- 119 K1 うん。
- 120 JP えー、何年間ぐらい働きましたか。
- 121 K1 40年間。
- 122 JP あー、長いですね。(笑い)
- 123 K1 にじゅうねんだいからもうろくじゅうだい、でい年まで。
- 124 JP あー、定年までですか。
- 125 K1 うん。

- 126 JP じゃあ、ずっと同じところに。
- 127 K1 あのー、初めはがんごくぎんこに
- 128 JP はい。
- 129 K1 っすどめだんですけど、いごあのー、서울 (ソウル) 銀行、
- 130 JP はい。
- 131 K1 今のはなぎんこ、
- 132 JP あー、名前が変わりー
- 133 K1 うんうんうんうん。にっすどめで、でい年後、でい年で終わったんですよ。
- 134 JP うーん。定年は 60 歳ですか。7ー
- 135 K1 60 歳。
- 136 JP 60 歳。
- 137 K1 うんうん。아니 (いや) ぎょじゅ、ごじゅきゅ。
- 138 JP 59 歳まで。あー、それで 40 年。長いですね。
- 139 K1 今は、あれも、もうろくじっさいもごうじよできないです。  
よんじゅうーごじゅうーよんじゅうだいご？
- 140 JP うん。
- 141 K1 に、辞めるーひ、
- 142 JP 人が多い？
- 143 K1 人が多いですよ。銀行もー
- 144 JP 今の人はずね。あー。昔は定年までずっと。
- 145 K1 そうです。
- 146 JP あー。大変でしたか。お仕事、どうでした。好きでしたか。
- 147 K1 わだしいごはでいを後、뫼 (何)、그 (あの) ー뫼야 (何) ? 마치지 못 했다  
(全うできなかった) . 그 (あの) ーでい年までっすどめだことがない。
- 148 JP うーん。
- 149 K1 うん。よんじゅうねんーよんじゅう、ごじゅうはじめ？
- 150 JP はい。
- 151 K1 ごじゅうめーはずに、やめだひどだちがー多いんです。
- 152 JP うーん。
- 153 K1 今もそうしているらしいんですよ。
- 154 JP うーん、うんうん。銀行でどんな仕事をしてたんですか。
- 155 K1 銀行でも色々なことしたんですよ。
- 156 JP はい。
- 157 K1 あのー、あのふしょうまでじえんぶ違うから。
- 158 JP あー。

- 159 K1 それは、あの、ね、うーん、それせつすめいしでも分かるかな。
- 160 JP (笑い) 難しいかもしれないです。おー。
- 161 K1 あの、終わりごろは、人事。
- 162 JP あっ、人事もしたんですか。
- 163 K1 うん。げんしゅう。
- 164 JP えー。
- 165 K1 げんしゅう
- 166 JP 研修。
- 167 K1 げんしゅうで、じょくいんの、あの、げんしゅうをしたことあるんですよ。
- 168 JP えー。はい。
- 169 K1 あれである、어 (「韓国語のフィラー」)、におんの、매너 (マナー) の、그  
(あの) ごう、ごうぎゃつくの応対にだいした
- 170 JP ふーん。
- 171 K1 本を参考にしたこともあるんです。このー
- 172 JP えー。ほ、本ですか。
- 173 K1 うん、本。
- 174 JP おー。
- 175 K1 におんの本で、
- 176 JP はい。
- 177 K1 あの、窓口の、
- 178 JP はい。
- 179 K1 礼儀など、
- 180 JP はい。
- 181 K1 教育したことがあるんですよ。
- 182 JP えー。(笑い)
- 183 K1 あの本も、あの、ほんにやくして、えー、しょくいんに
- 184 JP えっ！韓国語に、翻訳してー
- 185 K1 うんうん。あの、韓国ぎんこじゃなくて、あの、
- 186 JP はい。
- 187 K1 一番ぎんこにきて、あれをしたんですよ。
- 188 JP あー。えー。
- 189 K1 韓国ぎんこは、
- 190 JP はい。
- 191 K1 窓口の仕事がべつすにないから、
- 192 JP うーん。

- 193 K1 韓国ぎんこ。
- 194 JP あー。
- 195 K1 中央銀行だから。
- 196 JP あっあっ、中央銀行ですかーはいはい、はい。
- 197 K1 あの、一番銀行にぎて、
- 198 JP はい。
- 199 K1 あれ、窓口の、あのげんしゅを担当していたんですよ。
- 200 JP うーん、うーん。
- 201 K1 女子、行員たち。
- 202 JP あー、はいはい。女の人ですね。
- 203 K1 うん、今時ー
- 204 JP はい。
- 205 K1 電話礼儀などー
- 206 JP (笑い)
- 207 K1 あの、おぎゃっくさんの対応など、
- 208 JP うん。
- 209 K1 あれ、におんの、あの、本を参考したんですよ。
- 210 JP うーん。日本の、あの、本とか文字を、
- 211 K1 うん。
- 212 JP 読むことはよくありますか。
- 213 K1 読みますよ。
- 214 JP 読みますか。
- 215 K1 うん、わだしは解放いご、
- 216 JP はい。
- 217 K1 に、あの一、話をじょっと聞きどりなど、話をじょっと、어 (「韓国語のフ  
ィラー」)、難しいんです、だったんですけど、
- 218 JP うーん。
- 219 K1 小学よんねんで止まったから、
- 220 JP はい。はい。
- 221 K1 よん年までは、国語としてならんだ、ってこう、
- 222 JP 日本語を。
- 223 K1 韓こ、うん、におん語を、国語としてならんだよ
- 224 JP 小学校よねんせいですね。
- 225 K1 うん、よねん。
- 226 JP はい。



- 227 K1 小学、あの、解放一以前は、
- 228 JP はい。
- 229 K1 うん、がっこであるの一、につぼんの歴史、あまでらす大御神の、
- 230 JP ふーん。
- 231 K1 あの、あれならんだですよ。あれ。
- 232 JP ふーん。
- 233 K1 でも、かつ校をなら、うーん、かつこうをかよんでいたんですけど、戦争中だから、
- 234 JP はい。
- 235 K1 あのー、でっきのこう、こうきが来るときは、あのー、こーすーげいほ？
- 236 JP うん。
- 237 K1 叫（時）一勉強、止まって、
- 238 JP はい。
- 239 K1 じえんぶ、げいかいげいほのため、じえんぶ家に帰ったんですよ。
- 240 JP あっ。
- 241 K1 勉強中でも。
- 242 JP あー。
- 243 K1 げいかいげいほが鳴ったら、
- 244 JP あー、すぐ帰るんですか。
- 245 K1 あの、でっきのひえんぎ、飛行機がきで、
- 246 JP はい。
- 247 K1 B 이십구 (29) 一B一にじゅうきゅうがきで、
- 248 JP はい。
- 249 K1 あの、げいかいげいほが鳴って、あの、勉強した途中でも、じえんぶやっ、ととまっ、やっ、あれを、勉強をとまって、
- 250 JP うん。
- 251 K1 家に帰るんですよ。
- 252 JP うーん。見ましたか。飛行機。見たことありますか。
- 253 K1 あ、見えないね、あの、はや、白い線だけ、こんなに来るんですよ。
- 254 JP あー。
- 255 K1 で、あの、爆弾は、落とさなかったんですけど、
- 256 JP うーん。
- 257 K1 お母さんたちは、あのー、爆弾の練習をいっすもしたんですよ。
- 258 JP 練習？
- 259 K1 うん。あれで、あのー、もんぺが、こ

- 260 JP はい。
- 261 K1 あの時、じえんぶもんぺを着たんですよ、お母さんたち。
- 262 JP うん。
- 263 K1 で、家では、どりーチキン、どりーあの、あれ、爆弾が落としたら、
- 264 JP はい。
- 265 K1 釜의—이게 덮는다. (これが被せる)
- 266 K2 被せる。
- 267 K1 이게 (これが) —爆弾をおどしたら、あの、あれをじえんぶ、練習をしたんですよ。爆弾をおどした時の、練習を
- 268 JP うん、うんうん、うん。
- 269 K1 お母さんたちに、
- 270 JP うん。
- 271 K1 したんですよ。あれ。
- 272 JP うん。
- 273 K1 じえんぶ、それで、あの、뽀뚜뜨 (バケツ) を持って、
- 274 JP うん。
- 275 K1 水をなら—がじがなったら、
- 276 JP あ—。
- 277 K1 뽀뚜뜨 (バケツ) のように、じえんぶ、あの練習もしたんですよ。
- 278 JP こう、バケツを回す—
- 279 K1 うん。ぼくだん、爆弾がしたら、
- 280 JP はい。
- 281 K1 こうしなさいとして、
- 282 JP うん。
- 283 K1 あのお母さんたち忙しかったんですよ。
- 284 JP う—ん。
- 285 K1 で、私だちも、学校で、あの—, 어 (「韓国語のフィラー」)、勉強中に山に行って、그 (「韓国語のフィラー」) 뽀뚜뜨 (バケツ) —그 (「韓国語のフィラー」) —송진을뽀뚜라그래나 (松脂をなんていうっけ)? あの—。
- 286 K2 松の木。
- 287 K1 木の—, 木の中に、あの、油あるんですよ。
- 288 JP あ—、はい。
- 289 K1 あれを取ってきなさいと言ったよ—。
- 290 JP はい。
- 291 K1 それで、あの、小学校の、그 (「韓国語のフィラー」)、裏にある山に行って、

- 292 JP うん。
- 293 K1 あれを取ってきたことがある。
- 294 JP 油ーうん。
- 295 K1 근데 (でも)、私はあれをなに..何につすかったかわからなかったんですよ。
- 296 JP うーん、うん。
- 297 K1 で、私のせんぺいが、あるんです。今、きゅうじっさいのせんぺいが、
- 298 JP うん。
- 299 K1 あるんです。あの、うーん、ひどに聞いてみたら、あれをどこにつすかったん、あの、あの時
- 300 JP うんうんうん。
- 301 K1 あれをどってどこにつすかったんだ、ですか。と聞いてみたら、油がだらな、くて、あれを、あれに、
- 302 JP うーん。
- 303 K1 油に代用してつすかったと、
- 304 JP うーん。
- 305 K1 言ったんですよ。
- 306 JP うーん。
- 307 K1 あれ、そうするのを聞いたんですよ。
- 308 JP はい。
- 309 K1 あの先輩に。
- 310 JP はい。
- 311 K1 うーん、もう、そんなことがあったんです。それで、
- 312 JP うーん。
- 313 K1 勉強も、よく進まなかったんですよ。
- 314 JP あー、色々しないとー
- 315 K1 よんねん、あの一学校通っても、
- 316 JP はい。
- 317 K1 ならんだごとがべすにない。
- 318 JP あっ、そうですか。
- 319 K1 戦、戦争中で、
- 320 JP あー。
- 321 K1 もう、でき、ごう、ごうしゅうがなったら、もうじえんぶ、家に行って、
- 322 JP 帰って。
- 323 K1 しょうかいしなさいと言ったよ。
- 324 JP はい。

- 325 K1 もう、田舎にしょかいしなさいと言って、  
 326 JP うーん、うんうん。したことありますか。  
 327 K1 行く所がなかったんですよ。うちは。  
 328 JP 行く所がなかった。  
 329 K1 あれであの、ある一日、がいほ、戦争が終わった。  
 330 JP うーん。それまでじゃあえーっと、学校に、日本人の先生もいましたか。  
 331 K1 ㄷ (うん)！日本人の先生ー  
 332 JP でしたか。  
 333 K1 うん。  
 334 JP 名前覚えてますか。  
 335 K1 예이 (いや)、忘れっー  
 336 JP 忘れました？男の先生？女の先生？  
 337 K1 お、おどこ..おどこの先生もあつたんですけど、  
 338 JP はい。  
 339 K1 あのおどこの先生は朝鮮人だったんですよ。  
 340 JP あー、日本人じゃないー  
 341 K1 で、あのひども、ㄷ、あの、軍隊に行った。  
 342 JP うーん。  
 343 K1 軍隊に行くとき、学生たちがじえんぶ朝早くでで、日の丸のはだを、振っ  
 て、  
 344 JP ふーん。  
 345 K1 「勝ってぐるそと勇ましくー」うだって、入隊したんですよ。  
 346 JP うんうん、うーん、うん。  
 347 K1 あの時、入隊するひどだちにはお母さんだちが、千人針分かる？  
 348 JP あー、こう、はい。  
 349 K1 うん、お母さんだちが、  
 350 JP 千人にお願いするー、  
 351 K1 千人に、  
 352 JP お守りですか。  
 353 K1 うん、お願いをして、무운 (武運)、  
 354 JP はい、はい。  
 355 K1 じょうくうとして、あの、ちにじえんぶ千人針をして、  
 356 JP うん。  
 357 K1 ここに、こんなに、がけて一せんそつ、  
 358 JP 戦争に。

- 359 K1 行ったんですよ。
- 360 JP うーん。
- 361 K1 うちの夫も、あの、だいか戦争に参加、参戦したんですよ。で一あの、いっ  
きで来たんです、フィリ、필리핀 (フィリピン) で。
- 362 JP うーん。
- 363 K1 もう、し、あー、もうよーくいっきでいたとって。
- 364 JP うーん、良かったですね。うーん。
- 365 K1 それで、あの、につふおんとの関係よりも、戦友が重要だったんですよ、  
うちの主人は。
- 366 JP うーん、はい。
- 367 K1 あれで、戦友を探しに、
- 368 JP はい。
- 369 K1 につふおんに行って、うちの嫁の、あの、姉さんの夫が、
- 370 JP はい。
- 371 K1 삼성 (サムスン) ーに그 (あの) 주재 (駐在) していたあのひどに頼んで
- 372 JP うん。
- 373 K1 あー、この、あつこの、せんーユーせん、戦友を探したんだよ。
- 374 JP うーん。
- 375 K1 あれで、戦友会にいっ、いった、いき、いきいきていたんですよ。
- 376 JP うんうん。
- 377 K1 그 (「韓国語のフィラー」) ーあの、해서 (それで) 毎年、戦友会に行ったん  
ですよ。
- 378 JP うーん、うんうん。
- 379 K1 さんかねで、
- 380 JP はい。
- 381 K1 うん。
- 382 JP その静岡ですね？うーん。
- 383 K1 あの、静岡の一、
- 384 JP 静岡ですね。
- 385 K1 山頂、にあるんですよあれ。
- 386 JP はい。
- 387 K1 응 (うん) あの、グリーンホテルというホテルがあるんです。
- 388 JP はい。
- 389 K1 あれ、あそこでー、
- 390 JP そこに集まるんですか。

- 391 K1 うん、にばくーにばくーうーん、
- 392 K2 みっか。
- 393 K1 うん、につぱく。
- 394 JP 毎年？
- 395 K1 毎年。
- 396 JP 毎年ですか。
- 397 K1 しがつすのはつすの、
- 398 JP へー。
- 399 K1 日曜日に、
- 400 JP へー。
- 401 K1 もう、あのう、コロナで、
- 402 JP はい。
- 403 K1 何年間、わだし行かないかったんですよ。
- 404 JP あー。
- 405 K1 それでこどし、来年は、
- 406 JP はい。
- 407 K1 終わりだといって、行こうかと思っているんですけどーまだわかりません。
- 408 JP うーん、わかんないですね。おー。あの一、日本語、小学校で、日本語勉強したときに、何か教科書みたいなのはありましたか。
- 409 K1 教科書はあったんです。
- 410 JP ありましたか。
- 411 K1 こくごです、こくご。
- 412 JP 国語、うーん。
- 413 K1 でこくごのじょうすの人には、ここに、じょうーこくごしょうというあれをよくつすけてくれたんですよ。ここに。
- 414 JP うん、バッチみたいな？
- 415 K1 うん、喫子。
- 416 JP おーん、先生が、つけるんですか。
- 417 K1 うん。
- 418 JP おー。
- 419 K1 で、あの、におん、におんの先生が多かったんです。韓国の先生はいったんですけど、
- 420 JP はい。
- 421 K1 いだんですけど、におんじんの先生が多かったです。
- 422 JP うーん。

- 423 K1 あの、でんちょうせつすなどは、うん、どうちょうの真ん中に、あー、うーん、なに、그게 뭐지 (あれなんだっけ)? あれ、天皇のあれがあって、あそこから校長先生が、なにこんなに持ってぐるんですよ。
- 424 JP うんうん。
- 425 K1 持ってる、っでてるんですよ。だから運動場で遊んでいた学生たちは全部もくどして、あれは、どおるときじえんーぶ頭を下げて、
- 426 JP うーん。
- 427 K1 でんちょうせつすなど、
- 428 JP うーん。
- 429 K1 のー、めいせつすには、
- 430 JP うーん。
- 431 K1 あれ、あれをして。もうにおんと同じやったったんですよ。うん。
- 432 JP うーん。
- 433 K1 うん。
- 434 JP 何か、あの一、まあ戦争一その一、空襲警報で逃げたり、あっ家に帰ったり、色々大変だったと思いますけど、
- 435 K1 うん。
- 436 JP 何か子どもの時に、友達と遊んだ遊び、覚えてますか、何か。
- 437 K1 遊んー遊んでるのはもう、어 (「韓国語のフィラー」) 大体あの一、遊んだことも、もべつすに考えられないんですね。あの、뭐지 (なんだっけ)? 그 (「韓国語のフィラー」) ゴムどび?
- 438 JP あー。

#### 4. まとめ

本稿では、韓国における残存日本語話者の談話資料を提示した。これまで、残存日本語の特徴として、各現地語の影響が大きいことや体系の単純化が起こっていることが指摘されており(簡 2011、ロング・新井 2012、朝日 2012)、本談話資料からも同様の傾向がうかがえる。

一方で、言語摩滅という観点からみると、韓国語を母語とする帰国児童の用いる日本語とフィラー(金 2010)や使用語彙(金 2009)などにおいて、共通点が見いだせそうである。いずれも今後の課題としたい。

韓国における残存日本語は、高齢化によりその話者を急速に失いつつある消滅の危機に瀕した危機言語である。このような状況の中、本稿のような談話資料を残すことは、後世の研究者や当該言語コミュニティなどが再び研究を行える可能性を残す、意義のあることと考えられる。

## 参考文献

- 朝日祥之 (2012) 真田信治監修『サハリンに残された日本語樺太方言』明治書院
- 簡月真 (2011) 真田信治監修『台湾に渡った日本語の現在: リンガフランカとしての姿—』  
明治書院
- 金昴京 (2009) 「帰国児童における第二言語としての日本語の摩滅—語彙の変化に注目して—」  
『日語日文學研究』第 71 輯 1 卷,13-28.
- (2010) 「帰国児童における第二言語としての日本語の摩滅—流暢さに注目して—」『阪  
大日本語研究』第 22 号,91-111.
- ダニエル・ロング・新井正人 (2012) 真田信治監修『マリアナ諸島に残存する日本語—その中  
間言語的特徴』明治書院
- 黄永熙 (2008) 『韓国高年層日本語の実態からみる第二言語の保持』2008 年度大阪大学博士学  
位申請論文

## 付記

本研究は JSPS 科研費 JP22K20006 の助成を受けたものである。